

安方町会回覧

令和6年12月

★2025 八甲田丸カウントダウン
12月31日(火)～23時50分～0時30分

バイエリア（撮影 2024 年 12 月 16 日・広報部）

イベント情報

うるし -生活道具を彩る技と美-

江戸時代から昭和の重箱、膳、文箱、枕、くし、かんざし、印籠などの漆器類約 200 点を展示します。津軽塗、輪島塗、浄法寺塗などの職人の技と美しさをぜひご覧ください。

資料：青森市教育委員会所蔵

【問合せ】あおもり北のまほろば歴史館（電話 017-763-5519）

- 日時／令和6年12月20日(金)～令和7年3月16日(日)9時～17時
※令和6年12月29日(日)～令和7年1月3日(金)は休館
- 場所／あおもり北のまほろば歴史館
- 料金／一般 310 円、高校生・大学生 160 円
(中学生以下・**70 歳以上は無料**)
- ホームページ
- 

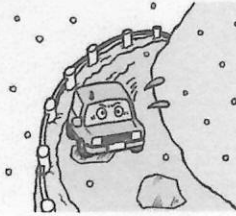


ホームページ

[illegible]

冬道の安全運転の推進

積雪・凍結した道路を走行する際は、
「急ブレーキ・急ハンドル・急加速」
など「急」のつく行動を厳に慎み
「時間・車間距離・心」に“ゆとり”
を持った運転を心がけましょう。
また、橋の上やトンネル内などは、路面凍結に
注意して運転してください。



飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

飲酒運転は重大な犯罪です。
飲酒して運転するだけでなく、運転する人にお酒を飲ませたり、
車を貸したり、同乗したりすることも犯罪です。
職場や家庭でも、飲酒運転を絶対に許さない環境づくりを進めて
いきましょう。
また妨害運転（いわゆる「あおり運転」）は、絶対にやめましょう。



広報 駅前

12月号

青森警察署
青森駅前交番
作成者
櫻庭 匠望
☎722-8431



特殊詐欺の被害をなくそう!

パソコンのウイルス除去費用名目の手口

パソコンを操作中に警告音が鳴り、画面に
「ウイルスに感染しました。
サポートセンターはこちら。」
などと表示され、画面に表示された電話番号に電話をかけると、
「修理代としてコンビニで電子マネーを
買って、コードを教えてください。」
などと指示されます。
一度支払うと、理由をつけて何度もお
金を要求されます。
(例：電子マネーのコードが読み取れな
かったなど)

副業をかたる手口

インターネットやSNSで副業の広告
を開くと、相手からSNSでのやりとり
を要望されます。

その後、副業(実際は嘘)を勧められ、
手数料などを名目に指定された口座への
振込を求められます。

例：「3分程度のタスクを完了するだけ
で報酬がもらえます。
報酬を受け取るためには、報酬の
4割ほどを前払いで振り込んでいた
だく必要があります」 など

夕暮れ時・夜間の交通事故を 防止しよう

歩行者の皆様へのお願い

夕暮れ時・夜間に外出する時は、反射
材用品の着用が効果的です。運転者から
よく見えるよう、明るい色の服装と反射
材用品の着用を心掛けましょう。

自転車利用の皆様へのお願い

自転車に乗る際は、ヘルメットを着用
し、夕暮れ時は、自分の存在をアピール
するため、ライトの早め点灯と反射材の
着用を心掛けましょう。

自転車乗車中の「ながらスマホ」・「酒
気帯び運転」の罰則が強化されました!

ドライバーの皆様へのお願い

スピードを控えめにし、早めのライト
点灯で、見ること、見せることを徹底し
ましょう。特に横断歩道では、歩行者が
いないか十分確認しましょう。

自転車盗難に注意!

青森駅前のおすなろ橋下の駐輪場を中心に、
青森駅前付近で自転車の盗難被害が複数発生
しています。

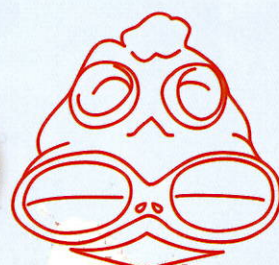
盗まれてからでは遅いので、「自分は大丈
夫だ」と思わず、確実な施錠をお願いします。
自転車に備え付けの施錠設備に加え、もう
一つ施錠設備を追加する「ツーロック」を推
奨します。

縄文人 意外に近所に 住んでいた

They were here thousands of years ago and now we're here



フェアin



縄文の 再発見 地元の

とうせい!

The last fair!



み、みんな来てね!

REDISCOVER THE LOCAL JOMON

2024 12.21(土), 22(日) 両日とも 9:30~17:00

見る

出土品展示会 21(土), 22(日)

東青地域(青森市・平内町・今別町・蓬田村・外ヶ浜町)から出土した土器や石器、土偶等を調査写真パネル等とともに「間近に」見ることができます。

体験

体験学習会 21(土), 22(日)

縄文遺物に直接触る、JOMON缶バッジを作る、弓で矢を飛ばす、石器で木の実を割るなど、「縄文」を「身近に」感じるコーナーです。子どもから大人まで楽しむことができます。

考える

遺跡報告 22(日) 10:10~ パネリスト 児玉 大成(青森市教育委員会) 木村 高(県埋文センター)
岡本 洋(県埋文センター)

講演会 22(日) 13:00~ 「縄文世界の土偶 - 青森県出土の土偶を取り混ぜて -」
講師 原田 昌幸 先生(元文化庁主任文化財調査官:国学院大学非常勤講師)

シンポジウム 22(日) 14:50~ 「再発見 “とうせいの縄文” - 東青地域の縄文文化の多様性を探る -」
パネリスト 原田 昌幸 児玉 大成 岡本 洋 コーディネーター 木村 高

入場
無料

申込
不要

あおり
発掘フェア
同時開催!
最新調査の報告は
21(土)



あおり
縄文カード
もらえます!

会場 青森県総合社会教育センター 青森市荒川藤戸119-7

主催 | 青森県埋蔵文化財調査センター

共催 | 青森市教育委員会

青森県総合社会教育センター
あおり県民カレッジ



【お問合せ】 青森県埋蔵文化財調査センター 青森市新城字天田内 152-15 電話:017-788-5701 メール:E-MZCHOSA@pref.aomori.lg.jp



青森県総合社会教育センター までの交通アクセス

■自動車をご利用

- ・青森駅から約15分
- ・新青森駅から約20分

■バスをご利用

- ・社会教育センター前で降車 徒歩1分

【市営バス利用】

- 青森駅前⑥から(M43・L43朝日放送、M44野木行)
- 国道古川③から(M38流通団地、M43朝日放送、M44野木行)
- 国道古川⑧から(L43朝日放送行)
- 東部営業所から(M44野木行)

【市バス利用】

- 青森駅前⑥から(浪岡駅[空港経由]、高田方面行)
- 国道古川③から(浪岡駅[空港経由]、高田方面行[旭町経由])
- 国道古川⑧から(高田方面行[中央大橋経由])



「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されたことをきっかけに、縄文時代の遺跡や出土品に興味を湧いてきた方は多いのではないのでしょうか。

「知っている縄文遺跡は？」と尋ねられたら、三内丸山・亀ヶ岡・是川…などの遺跡を答えたいと思いますが、実はこの「縄文遺跡」、県内の全域に存在しているのです。

青森県の縄文遺跡はなんと、3,500カ所以上もあります！ひょっとすると「縄文遺跡」は皆さんの近所にもあるかもしれません。

「地元の縄文」再発見プロジェクトは、身近なところに縄文人が住んでいたことや、縄文人が地元に残したものを分かりやすく、楽しくお伝えする企画です。

今回は東青地域（青森市・平内町・今別町・蓬田村・外ヶ浜町）の「縄文」を楽しみましょう！

地元の縄文再発見 フェア in とうせい!

①出土品展示会（21、22日【土/日】）

東青地域から出土した土器や石器、土偶等を展示し、写真パネル等も用いて分かりやすく解説します。露出展示を基本としますので、縄文遺物を「直に」、「間近に」見ることができます。

②体験学習会（21、22日【土/日】）

東青地域出土の縄文遺物（本物）に触る、JOMON 缶バッジをつくる、縄文に関するクイズに挑戦する、弓で矢を飛ばす、火をおこす、石器で木の実を割るなど、子どもから大人まで楽しめます。

③遺跡報告・講演会・シンポジウム（22日【日】）

地元の研究者による遺跡報告、日本中の土偶を研究されている原田先生による講演「縄文世界の土偶」、そして最後のシンポジウムでは、「地元の縄文」を「地元の皆さん」と“楽しく”考えます！



市民の雪捨て場の利用について

油川埠頭が基地港湾として整備されることに伴い、将来的に雪捨て場として利用できなくなる見込みであるため、新たに「新田浄化センター敷地内」に市民の雪捨て場を設置しました。

※利用については裏面をご覧ください。

自宅敷地の雪を軽トラックなどの車両で運ぶ場合、以下の表に

ある6箇所の市民の雪捨て場に排雪

することができます。ただし各雪捨て

場では、付近の交通状況の改善、

雪捨て場内の安全のために、開場

時間の変更や搬入車両の制限をしています。

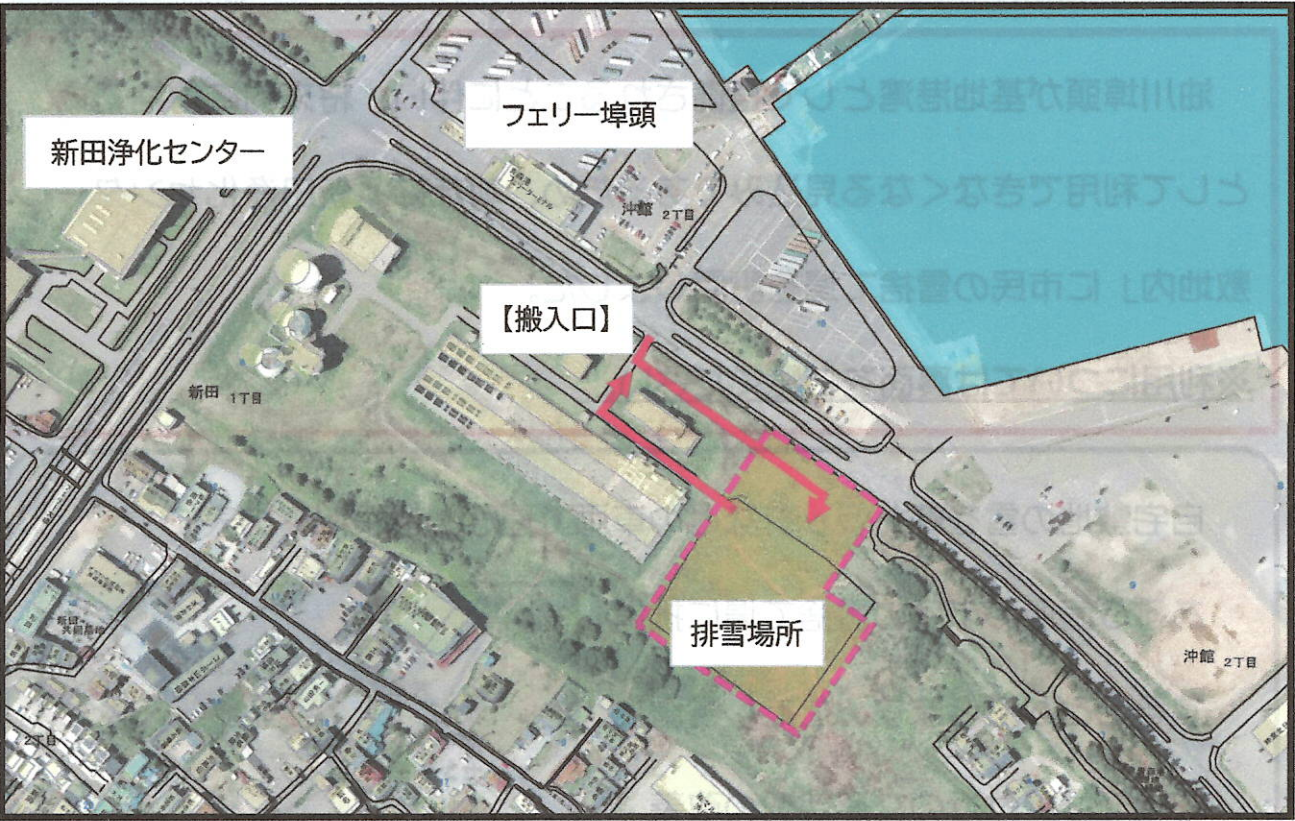


市民の 雪捨て場	利用制限 変更前(令和5年度まで)	利用制限 変更後(令和6年度から)
油川埠頭	常時開場	常時開場(変更なし)
沖館埠頭	常時開場(4t以上、またはダンプ アップ機能を有する車両のみ利用 可)	常時開場(4t以上、またはダンプ アップ機能を有する車両のみ利用 可) (変更なし)
堤埠頭	8:00~16:00まで	8:00~16:00まで(変更なし)
新田浄化センター敷地内	-	8:00~16:00まで(新規)
八重田浄化センター敷地内	8:00~16:00まで	8:00~16:00まで(変更なし)
大矢沢	8:00~16:00まで	8:00~16:00まで(変更なし)

※市民雪捨て場については、搬入時には誘導員・案内板の指示に従い、作業をお願いします。

【問合先】青森市道路維持課雪対策室 電話：017-752-8584 FAX：017-752-9019
雪の相談窓口 電話：017-763-5560

新田浄化センター敷地内雪捨て場利用図



※搬入時には誘導員や案内板の指示に従い、作業をお願いします。

※開場時間 8:00~16:00

新田浄化センター住所：新田三丁目1番1号

みなさんの思いやりと協力で 暮らしやすい雪国にしましょう

道路に雪を出さないで!

除雪された車道に、再び雪出しされては除雪をした効果がありません。

できるだけ町内の空地を利用するなど雪処理にご協力ください。



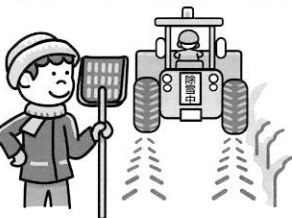
たった一台の路上駐車で 作業の効率がダウン!

路上駐車は除排雪作業の妨げになり、町内全体の迷惑となりますのでやめましょう。



玄関先の雪処理にご協力を!

除雪車が通った後、玄関先に雪が寄せられてしまうことがあります。寄せ雪を機械除雪で完全に処理する事は困難ですので寄せ雪の処理にご協力ください。



鉄板・ブロックを置くと 危険です!

車庫への乗り入れ鉄板・ブロックが作業の妨げになるので取り外してください。



作業中の除雪車には 近づかないで!

除雪車は前進・後退を繰り返します。除雪車に近づくことは危険です。子供がその近くで遊んでいるのを見かけたら注意しましょう。



深夜の除雪作業に ご理解を!

歩行者の安全確保、朝の通勤を考え作業は深夜・早朝に行います。



ゴミ処理のルールを守って!

ゴミ出しは、除排雪作業の妨げとならないよう、ゴミ出しの日時と場所を守りましょう。



河川・水路への雪捨ては 洪水の危険性が!

河川や水路への雪捨ては、雪が詰まり水があふれる原因となりますのでやめてください。



除排雪にはみなさんのご協力が必要です!

Q 1

除雪で寄せた雪が玄関前に置かれて困っています。きちんと片付けてほしいのですが。

A

除雪は、道路内に積もった雪を機械によって路側に堆積する作業です。

現在の機械除雪では機械の構造上、また作業の時間的制約からどうしても家の前の路側に寄せ雪が残ってしまいますので、市民の皆様のご協力をお願いしているところです。



Q 2

除雪作業はいつ行うのですか。日中の作業はできないのですか。

A

除雪作業は、作業の安全と交通渋滞を招かないよう交通量の少ない夜間に行い、朝の通勤・通学に支障がないようバス路線などの主要な道路については原則として午前6時、その他の路線や工区については、午前7時までに終えるようにしています。

また、排雪作業は場所や降・積雪状況により昼間作業を行うこともあります。



Q 3

昨晚、大雪が降ったのに除雪が入らなかったのはなぜですか。

A

青森市では、幹線道路（国・県が除雪する道路を除く）から生活道路に至るまで1,500km以上を除雪していて、雪の量にもよりますが、限られた時間と除雪機械で、ひと晩のうちに全ての道路を除雪するのは難しいこともあります。

このほか、深夜や早朝から急に雪が降り出した場合などは、除雪が間に合わないことや通勤・通学時間と重なることから安全のために除雪を行わないこともあります。このような時は、次の日の夜などに、除雪をするようにしています。

【お願い】

◎ 融・流雪溝の投雪口は必ずしっかり閉めてください。

除雪作業の妨げや、投雪口の破損の原因になります。

また、歩行者等の転落事故防止のためにも雪切網(中蓋)を外さないでください。

歩行者の転落、転倒などにより重大事故となった事例もあります。

◎ 道路にはみ出した樹木や枝、生垣の剪定・伐採をお願いします。

道路に樹木や枝等がはみ出していると、大型の除雪車が通れず十分な除雪作業ができなくなることや、道路の見通しを悪くし交通事故を引き起こす原因となることもあります。

また、枝葉に積もった雪が歩行者や車に落下する事故となった事例もあります。

すまいる

古川市民センターだより

発行 青森市古川市民センター
〒030-0862 青森市古川 3-7-14
TEL 017-776-8082
FAX 017-773-9551

古川市民センターまつり盛大に開催 9月28日(土) 29日(日)



ねぶた囃子 古小児童有志



古川リズムクラブ



まとい 消防第二分団

9月28日(土)・29日(日)に、古川市民センターまつりが盛大に開催されました。両日にわたっての作品発表・体験コーナー。そして2日目の芸能発表会、まつり食堂にたくさんの地域の方々が集まってくれました。「古小まつり」は初日の土曜日に開催されました。



踊り 虹の会



Shino's ベリーダンス



中央旭町千鳥会



踊り 葉踊会



踊り 中央旭町千鳥会



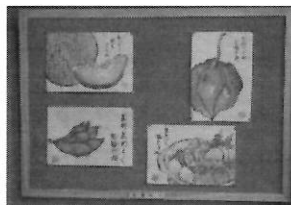
太極拳ひまわり



Sounds Of Joy ゴスペル



青森南部民踊同好会



絵手紙サークル彩星会



パッチワークサークル「山小屋」



リフォーム仲間



実用書道同好会



野菜他販売「鎌田組」



カラオケサークル「コスモス会」「ひまわり」、他



スポーツウェルネス吹矢

10月12日に「立田龍宝さんと作る金魚ねぶた」の講座が開催されました。親子5組と一般の方5人の計15名が金魚ねぶた作りに挑戦しました。ねぶた師の立田龍宝講師は「6、7月中に作ればよいのですが、この時期は大型ねぶたの制作の佳境であり、この時期になってしまいました。」とのお詫びの後、制作工程の説明に入りました。時間短縮のため、「骨組み（電球の配線も含む）」と「尾ひれ等のパーツ」は事前に用意したとのことで、参加者は、①紙貼り②墨書き③ロウ書き④色付け⑤尾ひれの等のパーツの取り付け、の順に作業を進めていきました。

参加者の集中力や協働性と、立田講師の事前準備や適切なお手本、個別対応が相まって、想定時間4時間の所をなんと全員が2時間45分ほどで完成させることができました。完成した金魚ねぶたに電源を入れた瞬間、「わ～っきれい」「なんぼ、めんこいば」などの歓声が上がりました。立田講師にお礼を言った後、「マイ金魚ねぶた」を愛おしく持って、完成した人から帰路に着きました。



立田講師と共に点灯式に臨む参加者

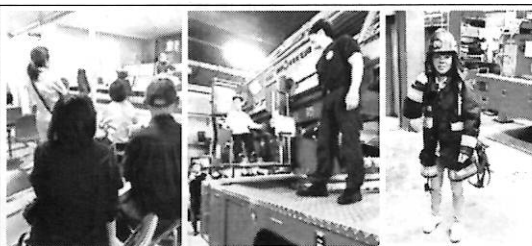
市民センターから

「きいて・みて・さわって・体験できる消防教室」
～中央消防署を見学してきました～ (10/19 10:00～12:00)

まず初めに、火災、救急、その他の災害通信の仕事をしている通信指令課を見学しました。携帯電話で通報した際にはGPS機能により誤差20m範囲で発信位置が特定でき、確認のため周りの建物状況などを聞くそうです。

次に、救急車の中の機材、タンク車や35mのはしご車などを見学（運転席にも座ったり）した後、装備の説明を受けました。空気呼吸器などのフル装備では10～15kgにもなるそうで、日頃からホースをどのように操作すれば素早く放水できるかなどを研究しているそうです。なんと、見学中には救急車の出動要請が発令され、実際に救急車が出動する様子も見ることができ、臨場感あふれる講座でした。

参加した小学生からは、「旅行者が通報した場合は住所とかわからないのでは」「消火活動している時の自分の給水の仕方は」など次々に質問も出て、有意義な講座と感じました。



左から通信指令課・はしご車・なりきり消防士



お勧め座講・イベントのご案内! (12～2月)

お正月生け花講座

開催日: 12月28日(土) 10:00～12:00

講師: 小原流専任講師 白鳥 順子

会場: 3階 会議室

定員: 15人(中学生以上)

参加費: 3,200円

準備物: 花ばさみ、新聞紙、
持ち帰り用袋

※お部屋の中に新たな命を
吹き込み新年を迎えましょう。



マナフィットで免疫力アップ

開催日: 2月8、15日(土) 10:00～12:00

講師: JSPO スポーツプログラマー 兼平 麻菜

会場: 1階 和風学習室

定員: 20人(一般)

参加費: 無料

準備物: ヨガマット(大判バスタ
オル)、水分補給用飲料水

※冬場だからこそ室内でも
簡単にできるストレッチを!!



編集後記

第3号では、市民センターまつりの様子を一面で紹介しました。芸能発表や展示された作品はレベルが高く、学びの質の高さを感じます。取材を通して、学び続けることがいかに大切かを感じました。市民の皆様の学びの様子を今後とも様々な形で情報発信していきたいと思ひます。

〈取材・編集〉

青森市中央市民センター1F

青森市生涯学習推進員室

TEL 017-734-0164(内線36)

古川市民センター担当: 田中、奈良原

回 覧											

市 民 の 皆 様 へ

青 森 市

令和6年度除排雪事業者のお知らせについて

平素から、本市の行政運営につきましては格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

このたび、「令和6年度除排雪事業者一覧」のとおり今冬の除排雪委託業者が決定いたしましたので、担当業者をお知らせいたします。

赤線・水色線は狭隘路線となっており、小型の重機で除排雪を行いますので、付近の路線と除排雪のタイミングが異なることがあります。

なお、除排雪についてご相談等がありましたら、雪に関する市民相談窓口にて受け付けております。

【問合せ先】青森市 雪の相談窓口

【電話】

○月～金曜日 ☎ 017-734-1111（代表）

※「雪に関する市民相談窓口」を呼び出し

○土・日曜日、祝日、年末年始

☎ 017-763-5560

FAX 017-752-9019

令和6年度 除排雪業者一覧(※網掛けが昨年度から変更があった箇所)

中部第4区

業者名	TEL	全面工区	指定工区	幹 線	補助幹線	郊外幹線
藤本建設	788-2411	F-1		新町地区線		
タケナカ	739-8888	F-2-1		長島地区線		

「命の授業」in 古川中 ～ ドリー夢メーカーと今を生きる ～

11月25日(月)に腰塚勇人先生をお招きし、千刈小、古川小の6年生と一緒に、講演会「命の授業」を開催しました。周りの人たちのおかげで生きていることに感謝し、自らも「ドリー夢メーカー」として周りの人たちの命が喜ぶ「幸動」ができるようにと、腰塚先生が経験した体験を元に、命の大切さや感謝の気持ちについて、お話をしてくださいました。

生徒は、「周りの人々への感謝の気持ちを大切に、誰かのドリームメーカーになれるようにがんばりたい」と貴重なお話に対して感謝の気持ちを述べていました。

今回、本校および新城中学校で行われた腰塚先生の特別講演会を開催するにあたり、腰塚先生の活動を支援してくださっている次の方々に協賛をしていただきました。貴重な機会を子どもたちに与えてくださったことに、この場をお借りしてあらためて感謝申し上げます。

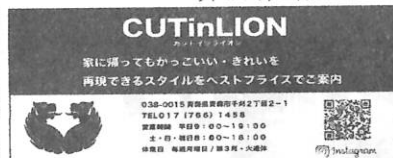
【 協賛企業一覧 】

高橋電気工業株式会社
代表取締役 高橋 浩之 様

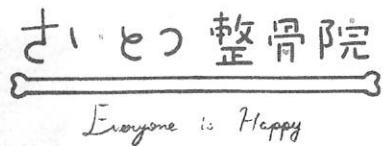


高橋電気工業株式会社
Takahashi Electrical Industrial Co., Ltd.

CUT in LION
井上 栄 様



さいとう整骨院
院長 齊藤 隆裕 様



青森市「子どもの権利条例」に関わる学習

青森市の公立小中学校においては、11月に各学校において「子どもの権利」について学習を行うことになっています。(毎年11月20日を「青森市子どもの権利の日」としています。)これに合わせ、本校においても全学年で「子どもの権利」について学習を行いました。

(1、2年生は11/22、3年生は11/15に実施)

青森市では、「子どもの権利条約」の理念に基づき、子どもが愛情をもって生まれ、毎日のびのびと生き、自分らしく豊かに成長し、発達していくことができるよう、子どもにとって大切な権利の保障を図ることを目的として、「青森市子どもの権利条例」を制定し、平成24年から施行しています。(保護者の皆様には、マチコミで資料の提供をいたしました。)

「子どもの権利条約」とは子どもが幸せに暮らせるように、世界の国々が努力することを約束した条約です。世界中の子どもたち一人一人に人間としての権利を認め、子どもたちがそれらの権利を行使できるよう、平成元年に国際連合において採択され、日本は平成6年に批准しています。

子どもにとって大切な権利として、条例の中では次の4つの権利が定められています。

- ・ 安心して生きる権利
- ・ 自分らしく生きる権利
- ・ 豊かで健やかに育つ権利
- ・ 意見を表明し、参加する権利

子どもが権利を行使する際には、他人の権利を尊重しなければならないことも定められています。つまり、自分の権利ばかりを主張するのではなく、相手の権利も大切にしながら、一緒に幸せな生活を築いていくことが求められているのです。

小学校との交流会

11月13日(水)に、来年度本校に入学する予定の小学6年生を本校に招き、2学年生徒が中心となって交流会を開催しました。

参加した6年生は、数学と英語の模擬授業を受けた後、体育館で古川中の一年間の流れや簡単な部活動の紹介を聞いたり、古中に関わるクイズや運動会で行った競技を中学生と一緒にしたり、交流を深めていました。



令和7年度高校入試に向けた進路説明会

11月1日(金)に、本校3年生と保護者を対象に来年度の高校入試に関わる説明を行いました。生徒も保護者も今後の見通しをもち、手続きに不備が生じないようにと真剣な態度で話を聞いていました。

現在、3年生は受験に向けて意欲的に授業に取り組むほか、放課後学習会に希望する生徒は参加し、入試に向けての準備を進めています。11月末には全校生徒を対象に三者面談を実施しますが、3年生には説明会、面談の内容を受け、目標をしっかりと定め、ますます意欲的に進路実現に向かってくれることを期待しています。

青森市小中学校 ボランティアデー

11月11日(月)から15日(金)までの5日間、生徒は朝の登校時に地域のゴミ拾いに取り組みました。

青森市では11月15日を市小中ボランティアDAYとし、市内の小中学生がボランティア活動に取り組んでいます。



赤い羽根共同募金

11月5日(火)～8日(金)の4日間、全校生徒会が中心となって募金活動を行いました。今回の募金に際し、各家庭からもたくさんのご厚意をいただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

集まった募金は、11月21日に市内小中学校が集まり、社会福祉協議会を通して贈呈いたしました。

募金総額(古川中) **15,654 円**

月 予 定 ～ 12月・1月上旬 ～

12月2日(月) 全校集会・再引落日
3日(火) 3年模擬テスト
5日(木) 職業講話(1,2年)・SC来校
8日(日) 県アンサンブルコンテスト
青森地区大会(青森公立大)
9日(月) 全校集会・推薦者への説明会
10日(火) 2年模擬テスト
12日(木) SC来校
13日(金) 全校常任委員会
16日(月) 全校集会
18日(水) SC来校
19日(木) 学校評議員会
20日(金) 大掃除
23日(月) 2学期終業式
24日(火) 冬季休業(～1/14)3学年授業日
25日(水) 3学年授業日・引落日
27日(金) 仕事納め

1月 6日(月) 仕事始め・再引落日
9日(木) 3年授業日、1、2年出校日
10日(金) 3年授業日
15日(水) 3学期始業式・避難訓練

12月28日(土)～1月5日(日)の期間、本校職員は出勤しません。緊急に連絡が必要な場合は、学校携帯電話にご連絡ください。

それ以外につきましては、以前、マチコミで各家庭に配信いたしました「自動応答メッセージによる電話対応の試験運用開始について」(10/24配信)をお読みになり、関係機関へご連絡していただくようお願いいたします。



太陽の子

学校
HP



青森市立古川小学校

Tel 776-8005

ボランティア活動を通して

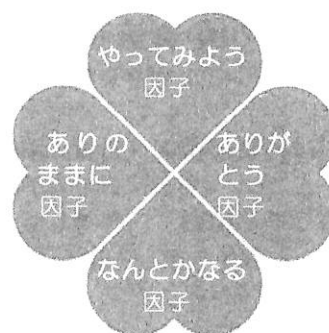
校長 工藤 あゆみ

最近「ウェルビーイング」という言葉をよく耳にするようになりました。それは、国の教育振興計画の中で、これからの教育の方向性として示されたことによります。「ウェルビーイング」とは、「身体的、精神的、社会的に良い状態で、持続的な幸福」という意味で、注目を集めている概念です。

また、「幸せ」について、心理学や統計学から解析をしている研究者によると、「幸せ」は4つの因子を意識することでコントロールできると言われています。その4つとは、

- 「やってみよう」 自己実現と成長
- 「ありがとう」 つながりと感謝
- 「なんとかなる」 前向きと樂觀
- 「ありのままに」 独立と自分らしさ です。

(前野隆司慶應義塾大学大学院教授「幸せの4つの因子」から)



本校では、「夢をもち学び合う太陽の子」の教育目標の下、子どもたちには「目標をもって挑戦すること」「おもいやりの心をもつこと」を呼びかけています。そして、成果ばかりではなくその過程においても努力や成果を、認め・褒め・励まし・勇気づけて、子どもが自らの力で夢や志を育める環境づくりに努めているところです。

先日、あおもりボランティアDAY(詳細は右欄)が行われ、5・6年生がゴミ袋を高々と上げ、地域清掃から戻ってきました。5月の地域清掃の時と違い、全員が満足そうな笑顔を浮かべ、「やったぞ!」という達成感と自信に溢れていました。違いはというと、清掃区域を子どもたちが話し合いで決めたことだけです。総合学習で訪れた地域「駅前・新町方面」を清掃場所に決め、実践しました。改めて、「地域のためにやってみよう」という、主体的な気持ちをもたらす成長に驚かされました。ボランティア活動を通して、地域や友達との関わりを感じながら、自己実現できたことがウェルビーイングの充実につながったと思います。

ご家庭においては、冬休み中にお手伝いやボランティア活動に取り組んでいただければ幸いです。活動できましたら、認め・褒め・励まし・勇気づけてくださるようご協力をお願いします。2月には、ボランティア認定証を発行する予定です。

いじめ防止標語コンクール

先日、リトルジャンプチーム(計画委員会)の企画で、「校内いじめ防止標語コンクール」が実施され、全校みんなで「いじめ防止」について考えました。入賞作品は、12月6日の参観日に、1階オープンスペースに掲示しますのでご覧ください。子どもたちの作品をもとに、ご家庭でも「いじめ防止」について、話題にいただければと思います。

青森市子ども権利条約

11月20日、青森市子ども権利条約について学習しました。本市では平成24年から施行されており、子どもの4つの権利(安心、自分らしく、健やか、意見表明)が定められています。権利の行使には、相手の権利を尊重することも定められています。自分のよさを発揮し、自分も大切、集団や仲間も大切にすることを考えました。

♡♡♡♡♡♡♡♡ 「あおもりボランティアDAY」 ♡♡♡♡♡♡♡♡

11月15日(金)に「あおもりボランティアDAY」として青森市内の公立小中学校が一齐にボランティア活動を行いました。古川小学校では、ブロック毎に決めた場所をきれいにする清掃活動に取り組みました。写真は3・4年生です。旭町通りから国道までの通学路の清掃を行いました。予想以上にゴミが多く、その分、地域をきれいにすることができ、また、異学年で協力して活動したことや、拾い集めたごみの重さを感じたことで、一体感や成就感を感じることができました。



小中交流会

6年生対象に「小中交流会」がありました。

まずは英語の授業「SportsBingoをしよう」。Bingo用紙に好きなスポーツを記入して準備完了。色々な人とコミュニケーションを楽しみました。

次は数学「トランプで『正負の数』を学ぼう」。中学での学習内容をトランプで楽しく学びました。



4月からの中学校生活に向け、不安が軽減したようで、大変有意義な時間でした。

フッ化うがい

虫歯予防と歯科保健の向上をねらいに、10月から毎週(金)にフッ化うがいをしています。週1回の1分間ブクブクうがい。「苦い」「変な味」の洗口液に負けずに取り組んでいるところです。『良薬は口に苦し』いい歯、白い歯のために、これからも頑張りましょう。



❄️❄️❄️❄️ 本格的な雪の季節へ ❄️❄️❄️❄️

いよいよ本格的な雪の季節になります。以下のことについて、学校でも指導しますので、各家庭でも声がけをお願いいたします。
○帽子、手袋、ジャンパー等防寒着を身に付けて登校する。
○平地に初めて降雪があった日から、雪が積もっているかどうかに関係なく、来年度の交通安全教室実施までは自転車には乗らない。(6年生は、中学校からの指示に従ってください。)

◆◆◆ 12月の行事予定 ◆◆◆

12月 2日(月) 委員会 11月集金引落日②	12月16日(月) 5時間授業(委員会・クラブなし)
12月 3日(火) 6年着衣泳 児童集会	12月17日(火) 児童集会
12月 4日(水) スクールカウンセラー来校	6年薬物乱用防止教室
12月 5日(木) 体育集会	5年食育学習
特別非常勤講師来校	12月19日(木) 引落日② 体育集会
12月 6日(金) 参観日 太陽の子健康会議	特別非常勤講師来校
12月 9日(月) 5時間授業(委員会・クラブなし)	6年英検
12月10日(火) 音楽集会	12月23日(月) 冬休み前全校集会
12月12日(木) ALT来校 体育集会	5時間授業
引落日①	1月の主な行事予定
	1月 9日(木) 出校日(9:00~10:00)
	1月13日(月) スキースロープ作りと 通学路の点検・除雪(PTA)
	1月15日(水) 冬休み明け全校集会
	1月16日(木) 身体測定
	1月23日(木) 学力テスト~24日
	1月27日(月) 避難訓練